

# 国の支援制度に対する要望状況

令和5年度富山県の提案・要望  
(令和4年5月 富山県) ※抜粋・要約

## 並行在来線を含む地域鉄道等への支援の充実について

本県の並行在来線は、日常生活を支える重要な路線であるとともに、広域・幹線物流ネットワークを支える重要な役割を担っており、国の責任において運営会社を支援し、経営安定を図る必要がある。

また、その他の地域鉄道等についても、日常生活を支えるため安全性の確保・利便性の向上を図りながら、維持活性化していくことが重要である。

については、次の事項について格段の配慮を願いたい。

- 1 並行在来線を将来にわたって持続可能なものとするための地方財政措置、税制優遇、財源確保等
- 2 県内の交通ネットワークの充実と利用促進を図るための利便性向上策等への支援を行うこと
- 3 安全輸送施設等の修繕・改良、車両の検査・更新、除雪車両の導入など鉄軌道の安全性向上に係る予算の確保、災害復旧に係る支援制度の拡充を図ること

未来につながる鉄道ネットワークを創造する緊急提言  
(令和4年5月11日 28道府県知事) ※抜粋

## 2 JRを含めた鉄道事業者の経営基盤の安定化への支援

- 地方鉄道については、これまでも経営安定化や安全輸送設備等の整備に向け支援制度の充実・強化を求めてきたところであるが、引き続きコロナ禍での支援を含めた地方鉄道への支援の充実・強化を図るとともに、JRの地方路線の果たしている役割が引き続き堅持されるよう、新型コロナウイルス感染症の影響により経営が悪化しているJR各社に対して、コロナ禍を乗り切るため、国の責任において適切な経営支援を講じること。

ポストコロナにおける地域公共交通ネットワークの  
維持・確保に関する要請  
(令和4年5月11日 全国知事会) ※抜粋

### (4) 現在の交通ネットワークの維持・確保に向けて、既存の補助制度の拡充や新たな補助制度の創設など、地域の実情に応じた支援策を講じること

- (5) 「デジタル田園都市国家構想」の実現に向けて、公共交通分野におけるICT等の先端技術の活用・導入等を促進し、利用者目線に立った利便性の高いサービス提供を可能とするための新たな制度を創設すること